

◆演奏内容◆

美しい音色の楽器チターは、手軽に持ち運びもでき、ソロ演奏だけでなく合奏も楽しむことができます。チェンバロに似た響きもあり古典曲にもよく使用されます。内藤敏子さんのチター、大竹尚之のリコーダーのソロとお二人の協奏です。また、演奏の合間に内藤さんの味わい深いトークを交えています。曲目は古典曲から現代曲まで幅広く、大人だけでなく小中学生にも楽しんでいただける内容です。

◆演奏者・楽器紹介◆

チター Zither



チター奏者。武蔵野音楽大学短期大学部卒業後、スイスに留学。チューリッヒ市コンセルバトワールなどで学ぶ。スイス在住十数年間に世界的チター奏者J. コーザに師事、チター演奏家及び教育者の資格を取得する。帰国後は、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団をはじめとするオーケストラとの協演、「NHK 名曲アルバム」「題名のない音楽会」などに出演する他、日本初のチター教育機関を設立し、広く普及・育成に尽力している。親交のあったアントン・カラス家からは『第三の男』に関する多くの未公開資料を託され、2001年に著書『激動のウィーン「第三の男」誕生秘話『チター奏者アントン・カラスの生涯』』を出版。秋篠宮妃紀子殿下のチター教師としても知られている。日本チター協会会長。



内藤敏子
Toshiko NAITO

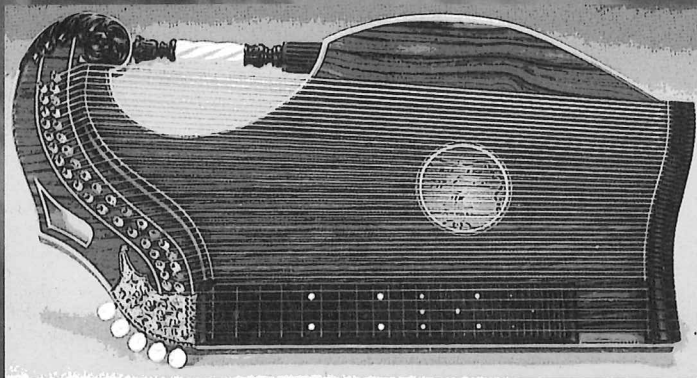
リコーダー Recorder



オランダ王立音楽院卒。帰国後は札幌交響楽団、新ヴィヴァルディ合奏団などのコンチェルト演奏を行う。バロックオペラ等にも数多く出演。ソロやコンチェルト、アンサンブルなどの演奏活動の傍ら台湾、韓国での演奏、指導啓蒙に携わってきている。40年前に地域の音楽振興を目指して古楽アンサンブルを結成したり、雑誌や紀要に論文を発表するなど、活動の幅の広さで知られる。前東京音大、フェリス女学院大講師、現在甲府古楽コンクール審査委員長(器楽部門)。



大竹尚之
Naoyuki OTAKE



ヨーロッパのドイツ、オーストリア、スイスのアルプス地方を中心に弾かれている民族楽器。日本の琴のように、ボディの上に弦が横に張られ、5本のメロディー弦と35本前後の伴奏弦がある。机の上に置いて指や爪ではじいて、メロディーと伴奏を同時に演奏する。皇妃エリザベートもチターの名手だった。

The Recorder and its Music



リコーダーの音色は優しく包み込まれるようで、こと棠のさえずりにも似ています。夏にツバメが、冬に白鳥が来るのを不思議だなーと思いませんか？天使の現れや天国と言ったミラクルな情景を、渡り鳥の不思議のように、音楽家はリコーダーの音を使って表現しています。明るく陽気に飛び回る小鳥達の軽快な歌と、深遠な神の国の音楽をリコーダーは長い歴史を通して担っているのです。

◆チケット◆

チケットはINAXライブミュージアムにて予約、販売しております。詳しくはお電話にてお問い合わせ下さい。

一般 2500円(前売り) 3000円(当日)
小中学生 1000円(前売り) 1500円(当日)

☎: 0569-34-8282 INAXライブミュージアム(水曜日休館)
☎: 080-1625-1712 チター演奏会実行委員/宮地 究

INAXライブミュージアム

愛知県常滑市奥栄町1-130

<http://www1.lixil.co.jp/ilm/>

- 名鉄常滑線「常滑駅」よりタクシーで約6分
- 名鉄常滑線「常滑駅」より知多バス「知多半田駅」行「INAXライブミュージアム前」下車徒歩2分
- 車でのお越しは、知多半島道路・半田ICより約15分

PART OF LIXIL

